

吉川ひなのさん出演 新TVCM 「アンダーアーマー“What’s Beautiful”」 女性の真の美しさを描く 2012年10月1日(月)より全国一斉オンエア開始

株式会社ドーム(本社:東京都品川区 代表取締役:安田秀一)は、女性の真の美しさを描く「What’s Beautiful」をコンセプトとした新TVCM「アンダーアーマー“What’s Beautiful”」(30秒)を、2012年10月1日(月)より全国で放送開始いたします。今回の新TVCMは、引き締まったしなやかな身体でヨガをする吉川ひなのさんの美しい身体を360度のアングルから捉え、アンダーアーマーが目指す女性の真の美しさを表現しています。

本CMは、静かなピアノのBGMとともに、吉川ひなのさんが澄み切った空をバックにヨガをする様子を撮影しています。360度のアングルで捉えられた身体は、産後とは思えない美しくしなやかで、アンダーアーマーが考える美しい女性像と重なり、洗練された雰囲気ブランドや商品の世界観を的確に表現しています。仕事復帰後初となるCM撮影への、吉川ひなのさんの思いが感じられる真剣な眼差しが見どころの作品です。

「アンダーアーマー ウーマンズ」は、女性のスポーツシーンをより充実させるために、今回吉川ひなのさんが着用しているスポーツブラをはじめ、“機能性”と“デザイン性”を重視した多くの商品を開発しています。アスリートからも認められる機能性、美しいシルエット、鮮やかなカラーリングによる女性らしいデザインで、鍛えられた美しい身体を目指す多くの女性からの支持が増え続けています。

今後も、アンダーアーマーは、“UNDER ARMOUR IS INNOVATION”のコンセプトをもとに、アスリートの本質的な悩みを解決し、パフォーマンスを最大限に引き出す商品を開発してまいります。




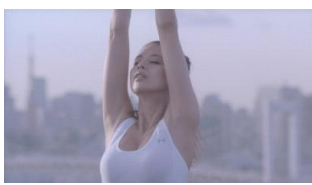
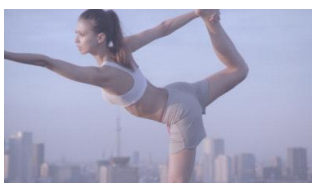

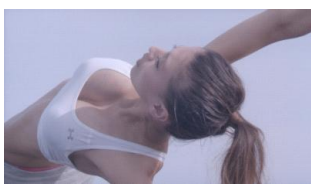


<CM本編より>

■吉川ひなのさんの起用理由

引き締まった肉体、しなやかな動き、ひたむきな姿勢など、アンダーアーマーが思う美しい女性像を描く今回の新CMは「What's Beautiful」がテーマです。日頃よりアンダーアーマーの商品を愛用頂いており、真剣にストイックに仕事に挑む吉川さんの姿勢を目の当たりにしたときの感動を多くの人に伝えたいと思い、起用いたしました。本コンセプトである女性の“真の美しさ”を最も的確に体现して頂きました。

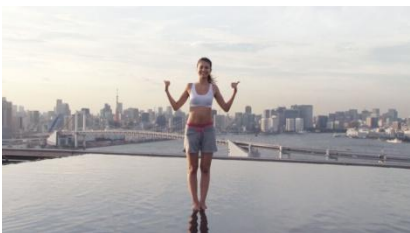
■新TVCMのあらすじ

吉川ひなのさんの並外れた身体の柔軟性を活かすために、シナリオはヨガをモチーフに構成しました。都会のビルを見渡せる広い場所でヨガをする吉川ひなのさんを、360度様々なアングルから撮影しました。

アンダーアーマー「What's Beautiful」(30秒)			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			「What's Beautiful」
8			「UNDER ARMOUR」

■撮影秘話

撮影にはハイスピードカメラを使用し、周囲360度からヨガのポーズを捉えました。ビルの屋上に薄く水を張った通常の床とは違う足元の中、練習時のパフォーマンスを思うように発揮することが難しい環境でありながら、彼女自身かなり気合いを入れて撮影に挑んで頂きました。早朝よりスタートした撮影は、何度も同じポーズに繰り返しチャレンジして頂くこともありましたが、長時間の撮影を終始笑顔で対応するなど、高いプロ意識が表れていました。





■「アンダーアーマー“What’s Beautiful”」新TVCM 概要

タイトル : アンダーアーマー“What’s Beautiful”(30秒/60秒)
広告主 : 株式会社ドーム
オンエア期間 : 2012年10月1日(月)～10月14日(日)
出演者 : 吉川ひなの
広告代理店 : 株式会社レプロエンタテインメント
制作会社 : 株式会社東北新社
クリエイティブディレクター/プランナー : 株式会社グライダー 志伯 健太郎
キャスティング : 株式会社レプロエンタテインメント
プロデューサー : 株式会社東北新社 早坂 匡裕
演出 : 谷川 英司
カメラマン : 上野 千蔵
美術 : 秋葉 悦子
スタイリスト : 宮澤 敬子
ヘアメイク : 菊地 美香子

「アンダーアーマー(UNDER ARMOUR)」とは:

汗を素早く吸収、発散し、身体を常にドライで快適に保つウェアをはじめ、アスリートのパフォーマンスを最大化させる“パフォーマンスアスレチックブランド。”近年急速に普及した、身体にフィット(密着)するアスリートのためのウェアの発祥ブランドであり、米国本社では2008年725百万ドル、2009年856百万ドル、2010年に1000百万ドルを突破するなど、1996年の誕生以来驚異的な成長。

日本においても、パナソニックワイルドナイツ(ラグビー)、大宮アルディージャ(サッカー・J1)のユニホームサプライヤーほか、阿部慎之助選手(読売ジャイアンツ)、澤村拓一選手(読売ジャイアンツ)、上村愛子選手(モーグル)など、多くのトップアスリートのパフォーマンスを支えています。これからも、革新的な商品を開発し、アスリートのパフォーマンスを最大限引き出せるよう、取り組んでまいります。

株式会社ドームについて

ドームは、1996年に設立されました。テーピングの取扱いからスタートし、現在はスポーツプロダクト(アンダーアーマー)や、スポーツサプリメント(DNS)、パフォーマンスディレクション(ドームアスリートハウス)などの事業を展開しています。ドームは「社会価値の創造」という理念のもと、スポーツを通じた明るい社会づくりに貢献できるよう努力してまいります。